

中部地区の社会教育をつなぐ、ひろげる

# わくわく中部



中部教育局社会教育担当だより 令和6年1月11日発行

## 1月の主な行事予定

1月10日(水)新任生涯学習・社会教育担当者研修会  
1月12日(金)社会教育主事講習【B】(2/16まで)

## 中部ハイスクールフォーラム2023



倉吉農業高等学校  
「未発掘資源『剪定枝』が  
“二十世紀梨”を救う」



倉吉西高等学校  
「空き家を活用することで  
地域おこしをすることはできるのか？」



倉吉東高等学校  
「高校生が創る 中部の未来」



倉吉総合産業高等学校  
「ものづくりを通じた地域交流」  
～上北条コミュニティーセンターとの交流～

## プレゼンテーション

12月3日、大栄農村環境改善センターにて中部地区の高校生と地域がつながる標記フォーラムが開催されました。今年度も、「高校生の力で中部地区を元気にしよう！」というテーマと、初の試みとして前半は高校生による取組発表、後半は3つの分散会場に分かれて意見交換をそれぞれ行いました。当日は、あいにくの天候でしたが、多くの地域の方々とともに中学生も参加していました。分散会場の様子は、裏面で紹介します。



できるだけ多くの方々に  
高校生の取組を知ってもらい、  
地域にどんな課題があり、  
今後どのように取り組んでいけばよいのか、  
発表をとおして一緒に考えていた  
きたい。

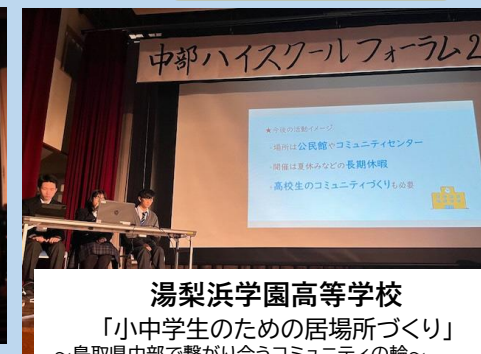
手嶋 俊樹 会長  
(東伯郡社会教育協議会)



鳥取中央育英高等学校  
「地域に入る」



倉吉北高等学校  
「逆転の発想で世代をつなぐ」  
～倉北サッカー部～



湯梨浜学園高等学校  
「小中学生のための居場所づくり」  
～鳥取県中部で繋がり合うコミュニティの輪～

# 分散会 1



# 分散会 2



# 分散会 3



自己紹介も兼ね、高校生  
同士のつながりが少しで  
も広がるように

まずは高校生が、それぞれの発表の振り返りや互いの発表についての感想や質問を行いました。発表データに具体性があった、小中学生との関りがよかったなど、自分たちにはなかった視点を見つけました。また会場からも、他校とのコラボ企画も可能ではないか、今後のビジョンや実現していくための手段など、より具体的な内容にまで話題が広がっていきました。今までにない、高校生の取組をとおした中部地区が元気になるフォーラムとなりました。

## 交流会 (アイスブレイク)



## ☆講評 ☆

皆さんが生き生きと、そして前向きな視点で課題解決に向けて取り組んでおられました。いずれの発表も、ただ課題を述べるだけでなく、その課題を中部地区に住む自分たちの事として捉え、行動に結びつけた内容であったことがとてもうれしかったです。



## パネル展示発表

琴の浦高等特別支援学校

鳥取中央育英高等学校



今年も  
お願ひ  
致します



QRコードにて全体会を  
ご覧いただけます。



中部教育局 社会教育担当係長 徳永正樹  
電話 0858-23-3253  
FAX 0858-23-5203  
E-mail tokunagama@pref.tottori.lg.jp

